

第 2 期ひがしまつやま子ども夢プラン 令和 4 年度最終評価 概要

資料 1 第 2 期ひがしまつやま子ども夢プラン進捗管理及び評価について

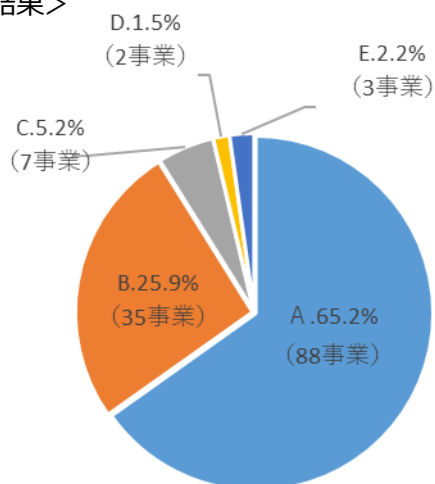
2 1 課において、1 3 5 事業（再掲を除く）を実施しました。各事業は、以下のとおり A、B、C、D、E の 5 段階で評価しております。

＜評価基準＞

A	86%～100%の達成	取組を十分に達成した。
B	76%～85%の達成	概ね取組を達成した。
C	41%～75%の達成	取組を実施した。
D	11%～40%の達成	取組実施に向けた検討に着手している。
E	0%～10%の達成	取組に手が届いていない。

各事業の評価結果は、以下のとおりです。評価内容の詳細につきましては、資料 1 に記載のとおりです。

＜結果＞



評価	事業数(R3)	事業数(R4)	割合 (R4)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業数
A	74	88	65.2%	1
B	39	35	25.9%	6
C	12	7	5.2%	4
D	4	2	1.5%	1
E	6	3	2.2%	1

135 事業のうち、13 事業（9.6%）が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。参加者同士が交流をしたり、密になったりすることが予想される事業につきましては、事業の中止や縮小等の対応をしております。

また、135 事業のうち、130 事業（96.3%）につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものもありましたが、A～C 評価となり、概ね計画どおり取組が実施されました。また、令和 3 年度よりも、高い評価となっております。

D・E 評価となった 5 事業のうち、「No.47 子育て短期支援事業（ショートステイ）の検討」については、市外施設との調整がつかず実施には至りませんでした。今後の実施に向けて検討を行いました。「No.49 企業主導型保育事業所創設の促進と相談支援の実施」については、国の企業主導型保育事業が令和 4 年度以降受付を終了しているため、実施をしておりません。「No.68 児童館の整備に向けた検討」については、本市の公共施設複合化事業の中で全庁的に検討を行ってまいります。

その他の 2 事業につきましては、子どもや高齢者が交流する事業であり、感染拡大防止の観点から事業を中止したためこのような評価となっております。

資料 2 子ども・子育て支援事業計画に基づくニーズ量及び提供量について

各事業のニーズ量及び提供量の見込みについては、資料 2 に記載のとおりです。

- 2. 教育・保育事業につきましては、引き続き定員の弾力化[※]を実施しています。
※ 定員を超えて入所できるようにすること。概ね定員の 120%までの範囲内としている。

- 3. (5) 養育支援訪問事業につきましては、令和 4 年 7 月 1 日より事業を開始いたしました。令和 4 年度は延べ 12 件 53 回の支援を実施しております。

- 計画に比べ実績が少ない事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられますが、需要に対し、提供量は確保できております。